



文化とスポーツ

●大人こそ絵本 お気に入りの絵本を声に出して読み合います(参加費無料/申込不要)。

時第3金曜日の午前10時~正午(8月を除く) 場所市民図書館 定員20人(先着順) 企画・運営生涯学習サポーターの会まなぶん(社会教育係)



総合スポーツセンター 総合スポーツセンター教室担当 スポーツ振興課 ☎544 4151 ☎544 4152

教室などの申込方法 往復はがきに教室名(1通につきひとつ)と、住所・氏名(ふりがな)・年齢(小学生は学年も)・性別・電話番号を記入し、6月15日(消印有効)までに〒196-0033 東町5-13-1 総合スポーツセンター教室担当へ ※ひとつの教室につき1人1通のみ/返信面にも住所・氏名を記入

●上級救命講習会「いざというときの救急法」 日時7月7日(日)の午前9時~午後5時 場所総合スポーツセンター 対象15歳以上の方(中学生を除く) 内容心肺蘇生法、AEDの使用 方法、傷病者管理法など 定員30人(初めての方優先/多数抽選) 参加費2600円(教材費) 申込申込共通事項のとおり

●子ども空手道教室 日時7月13日・20日・27日、8月10日・17日・24日(いずれも土曜日/全6回)の午前10時~11時30分 場所総合スポーツセンター 対象4歳~小学3年生 ※未就学児は保護者同伴で参加を 定員20人(初めての方優先/多数抽選) 参加費1500円 申込申込共通事項のとおり

●新しい本 ※()内は出版社 (文芸) ●朝嵐 矢野隆(中央公論新社) ●おまえの罪を自由しろ 真保裕一(文藝春秋) ●作家の人たち 倉知淳(幻冬舎)

市民図書館 ☎543 1523



指名手配作家 藤崎翔(双葉社) ●心音 乾ルカ(光文社) ●人類最年長 島田雅彦(文藝春秋) ●第四の暴力 深水黎一郎(光文社) ●友達末遂 宮西真冬(講談社) ●むかしむかしあるところに、死体がありました。 青柳碧人(双葉社) ●夜が暗いとはかぎらない 寺地はるな(ポプラ社)

●社会・歴史・教育 ●安全な医療のための働き方改革 植山直人(岩波書店) ●いやでも数学が面白くなる 志村史夫(講談社) ●基礎からのプログラミンググリテラシー 増井敏克(技術評論社) ●障害のある子が将来にわたって受けられるサービスのすべて 渡部伸(自由国民社) ●昭和天皇最後の侍従日記 小林忍(文藝春秋) ●1979年の奇跡 南信長(文藝春秋) ●平成家族(朝日新聞出版) ●世にも危険な医療の世界史 リディア・ケイン(文藝春秋)

●健康・趣味・家庭 ●アウトドアアテックニック図鑑 寒川一(池田書店) ●今からできる! 日常防災 永田宏和(池田書店) ●岸本葉子の俳句の学び方 岸本葉子(NHK出版) ●キッチンがたった1日で劇的に片づく本 阪下千恵(主婦と生活社) ●薬を使わずにぐっすり眠る方法 大谷憲(日東書院本社) ●日陰をいやす四季の庭づくり 宇田川佳子(家の光協会) ●野菜保存のアイデア帖 島本美由紀(パイインターナショナル)

●児童 ●アブラカダブラカタフリコきたむらさとし(BL出版) ●いないいないばあさん 佐々木マキ(偕成社) ●おーい、こちら灯台 ソフィー・ブラッコー(評論社) ●おれんち、動物病院 山口理/著 岡本順/画(文研出版) ●すだつきたのかわせみ 手島圭三郎(絵本塾出版) ●ノウサギのムトウラビヴアリー・ナイドウ/著 ピート・フロブラー/画(岩波書店) ●瓶に入れた手紙 ヴァレリー・ゼナッティ(文研出版) ●歴史を変えた50人の女性アスリートたち レイチェル・イグノトフスキー(創元社)

市民図書館のインターネットコーナーでは、オンラインデータベースを利用して、新聞や法令などを検索・閲覧できます。

新たに、伊能図(伊能忠敬が率いる測量隊によって作成された全国地図)とその過程などを記録した測量日記が見られるウェブ版デジタル伊能図、子ども向け百科事典ポプラディアネットが加わりました。 ☆詳しくは、市民図書館 ☎543 1523へ。

あいきつ運動推進標語 「おはようー!」で 始まる一日 すてきな日

